

安倍首相

年の初めのご挨拶

毎年1月1日には「年頭所感」という文書が首相官邸ホームページに掲載されます。

安倍さんがそこで福島第一原発事故についてどんなことを語ってきたか振り返ってみます。

一応、確認しときますけど、今もこの日本は**原子力緊急事態中**であり、対応のために設置された**原子力災害対策本部**の本部長は安倍さんです。

結論から言うと、2015年以降、原発事故には全く触れてません。。。ですので、ついでに「年頭所感」でどんな”決意”を述べているか？も合わせて振り返っておきましょう。



2013年

(参考資料①)

忘れてはならないのは、二度目の冬を迎え、未だに仮設住宅などで不自由な生活を送られている被災地の皆さんのことです。就任最初の訪問地として、私は迷うことなく福島を選びました。未だ故郷に戻れない方々の厳しい状況に正面から向き合い、被災者の心に寄り添っていかねばなりません。除染や生活再建など課題は山積していますが、これまでは縦割り行政の弊害や現場感覚の欠如によって対応が滞っていると多くの指摘を聞きました。安倍内閣では、政府内の縦割りを廃するため、東電福島原発事故からの再生を福島再生総括大臣の下に一元化し、被災地の現場でスピーディに決定し、実行できる体制を整えます。これにより、早期の帰還、復興を実現してまいります。これからまとめる経済対策でも、復旧・復興に思い切って予算を投じ、被災地の復興を加速させます。

昨年末、第96代内閣総理大臣に就任いたしました。新たな年を迎え、この三年あまりで失われてしまった政治への信頼を取り戻し、未来へ向けた新しい国づくりに邁進していく決意を新たにしています。

参考資料 (HP閲覧日: 2020年1月4日)

全て首相官邸HP

- ①安倍内閣総理大臣 平成25年 年頭所感
http://www.kantei.go.jp/jp/96_abe/statement/2013/0101nentou.html
- ②安倍内閣総理大臣 平成26年 年頭所感
http://www.kantei.go.jp/jp/96_abe/statement/2014/0101nentou.html
- ③安倍内閣総理大臣 平成27年 年頭所感
http://www.kantei.go.jp/jp/97_abe/statement/2015/0101nentou.html
- ④安倍内閣総理大臣 平成28年 年頭所感
http://www.kantei.go.jp/jp/97_abe/statement/2016/0101nentou.html

- ⑤安倍内閣総理大臣 平成29年 年頭所感
http://www.kantei.go.jp/jp/97_abe/statement/2017/0101nentou.html
- ⑥安倍内閣総理大臣 平成30年 年頭所感
http://www.kantei.go.jp/jp/98_abe/statement/2018/0101nentou.html
- ⑦安倍内閣総理大臣 平成31年 年頭所感
http://www.kantei.go.jp/jp/98_abe/statement/2019/0101nentou.html
- ⑧安倍内閣総理大臣 令和2年 年頭所感
http://www.kantei.go.jp/jp/98_abe/statement/2020/0101nentou.html

2014年

大震災から3度目の元旦となる本日も、避難生活の中で迎える方がまだまだいらっしゃいます。住宅再建を進め、次の元旦こそは、できるだけ多くの方に、新たな住まいで迎えていただきたい。東京電力福島第一原発の廃炉・汚染水対策を着実に進め、原発事故により避難生活を余儀なくされている福島の皆さんにも、一日も早く普通の生活に戻っていただきたい。

「強い日本」を取り戻す戦いは、始まったばかり。今後も、長く厳しい道のりを、緊張感を持って進んで行く覚悟を、一年の始まりにあたって、新たにしています。

(参考資料③)

2015年

× 言及なし

国民の皆様とともに、日本を、再び、世界の中心で輝く国としていく。その決意を、新年にあたって、新たにしております。

(参考資料④)

2016年

× 言及なし

本年は、挑戦、挑戦、そして、挑戦あるのみ。未来へと、果敢に、「挑戦する一年」とする。その決意であります。

(参考資料⑤)

2017年

× 言及なし

2020年、さらにその先の未来を見据えながら、本年、安倍内閣は、国民の皆様と共に、新たな国づくりを本格的に始動します。この国の未来を拓く一年とする。そのことを、この節目の年の年頭にあたり、強く決意しております。

(参考資料⑥)

2018年

× 言及なし

本年は、「実行の一年」であります。昨年の総選挙でお約束した政策を一つひとつ実行に移してまいります。2020年、さらにその先を見据えながら、安倍内閣は、新たな国創りに向けて、国民の皆様と手を携え、改革を力強く進めていく決意です。

(参考資料⑦)

2019年

× 言及なし

平成の、その先の時代に向かって「日本の明日を切り拓く」一年とする。その先頭に立つ決意です。

(参考資料⑧)

2020年

× 言及なし

未来をしっかりと見据えながら、この国のかたちに関わる大きな改革を進めていく。その先にあるのが、憲法改正です。令和2年の年頭に当たり、新しい時代の国づくりへの決意を新たにしています。

最後に一言

今は原子力緊急事態中であって、その緊急事態対応する原子力災害対策本部のトップは安倍さんです。「今」やるべきことは何か？緊急事態対応が最優先のはずです。なのに、毎年毎年何を「決意」してるんだか・・・オリンピックも憲法改正も、別に「やるな」とは言いませんが、今やるこっちゃないです。何十年かかるうが、事故の後片付けをきっちりやるのが最優先。やる順番が明らかに間違ってます。でも、数ヶ月後、安倍さんは浮かれ、日本中がお祭り騒ぎになるのが目に浮かぶ・・・この大きな流れの中で、何ができるのか？新年早々ため息ばかりでございます。